

# 名古屋大学情報連携基盤センター

共同利用システム速報

No. 25

平成 16 年 4 月 26 日 発行

## 目 次

1 . Fortran と C の利用講習会の開催について . . . . .	1
2 . 分子軌道法計算プログラム Gaussian03 利用講習会の開催について . . . . .	2
3 . 利用負担金の支払方法等の変更について . . . . .	2
4 . 平成 16 年度講習会計画について (再掲) . . . . .	3
5 . 平成 16 年度 IT 相談コーナー担当者について (再掲) . . . . .	4
6 . 平成 16 年度利用者旅費について (再掲) . . . . .	5

### 1 . Fortran と C の利用講習会の開催について

スーパーコンピュータ vpp や汎用計算サーバ gpcs での Fortran や C プログラムの実行方法、エディタの使い方及び gpcs での並列処理の講習会を下記のように行います。Fortran や C のプログラミングの講習会ではありませんので、それらの言語のいずれかを習得している方を対象とします。受講の申込は、センター4階事務受付 (052-789-4355) で行います。

日 時 平成 16 年 5 月 26 日 (水) 13 時 30 分 ~ 15 時 30 分

場 所 センター演習室 (4 階)

対 象 本センター利用有資格者および学部学生

(ただし、Fortran または C を習得している方)

定 員 30 名

申込締切日 平成 16 年 5 月 24 日 (月) ただし、定員になり次第締切ります。

申 込 先 本センター 4 階事務受付

電 話 : 052-789-4355

メール : [koshu@i tc. nagoya- u. ac. jp](mailto:koshu@i tc. nagoya- u. ac. jp)

(電子メールで申し込む場合には所属、職名等の身分も明記してください。)

## 2. 分子軌道法計算プログラム Gaussian03 利用講習会の開催について

分子軌道法計算プログラム Gaussian03 利用講習会を下記の内容で開催します。受講の申込みは、センター4階事務受付(052-789-4355)で行います。

日時 平成16年6月4日(金)10時30分～16時

場所 情報連携基盤センター4階演習室

講師 岐阜大学地域科学部 和佐田 裕昭助教授

名古屋工業大学工学部 和佐田 祐子氏

岐阜大学地域科学部 橋本 智裕氏

内容 分子軌道法計算プログラム Gaussian03 利用入門

多くの分子軌道法計算に用いられている Gaussian03 の利用方法に関する講習会です。はじめて分子軌道法計算プログラムを利用してみようと思うユーザー向けの講習会です。計算出力の処理・解析に関しても簡単な実習を行います。

日程

10:30	12:00	13:30	16:00
分子軌道法についての解説	昼休み	Gaussian03 の実習	

対象 本センター利用有資格者および学部学生

定員 20名

申込締切日 平成16年6月1日(火) ただし、定員になり次第締切ります。

申込先 本センター4階事務受付

電話：052-789-4355

メール：koshu@i tc. nagoya- u. ac. jp

(電子メールで申し込む場合には所属、職名等の身分も明記してください。)

## 3. 利用負担金の支払方法等の変更について

平成16年4月1日から、国立大学法人法の施行に伴い、本学は国立大学法人名古屋大学となりました。これに伴い、平成16年度から利用負担金の支払方法を名古屋大学内における予算の流用または、納入依頼書による支払のいずれかの方法によりお支払いいただくことといたします。また、請求方法については、従来、四半期毎又は毎月請求していたものを四半期毎のみの請求に変更いたします。なお、第4四半期の請求方法等については、現在検討中ですので、あらためてご案内いたします。

4 . 平成 1 6 年度講習会計画について (再掲)

2 0 0 4 年度講習会計画

月	講習会名	内 容
5	Fortran と C の利用講習会	・スーパーコンピュータ vpp と汎用計算サーバ gpcs における Fortran と C の利用方法 ・ gpcs における並列処理
6	Gaussian03講習会 (初心者向け)	分子軌道法プログラム Gaussian03利用入門
	Mathematica 利用講習会 (初心者向け)	数式処理システム Mathematica の利用方法
	MPI 講習会 (第 1 回)	MPI (Message-Passing Interface) による並列プログラミングの入門
7	-FLOW 利用講習会	汎用 3 次元流体解析システム FUJITSU/ -FLOW の利用方法
	I-DEAS 利用講習会	総合設計支援システム I-DEAS の利用方法
	LS-DYNA3D 利用講習会	非線形動的構造解析プログラム LS-DYNA 3D の利用方法
	STAR-CD 利用講習会	非構造格子・汎用熱流体解析プログラムの利用方法
9	AVS / VisLink 講習会	AVS / VisLink の利用方法 (基本的な操作の実習および可視化の演習)
	IDL 講習会	汎用計算サーバ gpcs で動作する可視化のためのソフトウェア IDL (Interactive Data Language) の講習
	Mathematica 利用講習会 (中級者向け)	数式処理システム Mathematica の利用方法
10	VPP Fortran 講習会	スーパーコンピュータ vpp の VPP Fortran による並列化プログラミングの講習
	MPI 講習会 (第 2 回)	MPI (Message-Passing Interface) による並列プログラミングの入門

5.平成16年度IT相談コーナー担当者について(再掲)

## IT相談担当者一覧

### 【専門分野相談】

専門分野	担当相談員
SAS, SPSS, 統計解析	大屋 和夫 (環境学研究科・社会環境学)
SAS, 統計解析	下木戸 隆司 (教育発達科学研究科・教育心理)
Gaussian	和佐田 裕昭 (岐阜大学・地域科学部)
	和佐田 祐子 (名古屋工業大学・工学研究科)
MOLPRO	山本 茂義 (中京大学・教養部)
NUMPAC	秦野 甯世 (中京大学・情報科学部)
ネットワーク関連	長谷川 明生 (中京大学・生命システム工学部)
AVS -FLOW STAR-CD LS-DYNA3D 可視化ツールVisPlus	高橋 一郎 (センター・運用支援掛)

### 【面談相談】

(IT相談コーナー直通 TEL 052-789-4366)

(相談時間 14:00~16:00)

曜日	担当者	相談内容
月	大屋 和夫(環境学研究科・社会環境学)	統計解析, SAS, SPSS
	長谷川 明生(中京大学・生命システム工学部)	ネットワーク関連
火	津田 知子(センター・研究部)	システム全般
水	下木戸 隆司(教育学発達研究科・教育心理)	SAS, 統計解析
木	和佐田 裕昭(岐阜大学・地域科学部)	Gaussian, 分子軌道法
金	高橋 一郎(センター・運用支援掛)	システム全般

## 6. 平成16年度利用者旅費について(再掲)

平成16年度の利用者旅費を、下記のように取り扱います。

1) 期 間 平成16年4月1日～平成17年3月31日

2) 出張期間

センター滞在を3日以内とし、必要な旅行日を加える。ただし、第4地区内の方は日帰りとする(原則として一人当たり5回/月以内)。

3) 支給額

(1) 運 賃 普通車運賃。ただし、当該旅行キロ数に応じて所定の急行または特別急行料金を支給する。

(2) 日当及び宿泊料 国立大学法人名古屋大学旅費規程・細則(案)で規定する額を支給する。

4) 申込み

旅行日の2週間前までに、直接本センターに利用者旅費申請書を提出する。

(利用者旅費申請書はセンターホームページよりPDFにて印刷が可能です。)

5) その他

(1) 旅費の支給方法はすべて精算払いとする。

(2) 科学研究費、受託研究費及び委任経理金による利用者に対しては、旅費を支給しない。